石岡市立東成井小学校
学校だより　８号
令和５年６月　６日
校長　石崎　重臣

太郎・次郎

「太郎・次郎」は，校庭にそびえるいちょうの木です

【組織目標】児童が主役　みつけよう　かんがえよう　やってみよう～認める　寄り添う　支える～

頭と心のバージョンアップをめざして！

６月に入り、夏休み前の折り返しを迎えました。この時期は、４月から今まで頑張ってきたことを、お子さん自身が振り返り、バージョンアップさせていく大事な時期であると考えます。

学習では、お子さんが「主体的に取り組めているかを見る」視点で、生活では、学級の目標に向けて「自発的、自治的な活動に参画できているかを見る」視点で、私たち教職員も見直しをしていきます。学校行事では、各学年において、遠足や宿泊学習の計画を進めています。お子さんの思いや願いを尊重した「約束事の確認」や「班編制」を自分たちで決めながら、心の折り合いを見守り、課題を解決していく力を育んでいきます。その中で、考えも思いやりも「バージョンアップ」していく子どもたちに、ますます期待が高まります。

ぜひ、ご家庭でも、お子さんとの会話を通して、お子さんの「バージョンアップ（成長）」を見守っていただきたいと思います。

３、４年生が遠足に行きました！～水戸、笠間方面

５月３１日(水)に、３，４年生が茨城県庁、笠間芸術の森公園、笠間道の駅に遠足に行きました。県庁では、係員さんの話をよく聞き、茨城県の様子について理解を深めることができました。笠間では、グループでの約束を守って、仲よくお弁当を食べたり、班活動をしたりすることができました。朝早くから、お弁当の用意をはじめ、たくさんのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。